化学療法センター

ATC：Ambulatory Treatment Center

詳細はこちら

センター長

かねだ　ひろやす

金田　裕靖



専門

がん薬物療法専門医

業務内容・特徴

化学療法センターは、外来でがん薬物療法を受ける患者さんのための専門部署です。肺がん、乳がん、消化器がん、血液疾患、希少がんなど、幅広いがん種に対応し、月 1,000 件以上の治療を行っています。

当センターでは、がん薬物療法専門医、がん化学療法看護認定看護師、がん専門薬剤師、がん病態栄養専門管理栄養士などが連携し、安全で質の高い治療の提供に努めています。副作用への対応、薬剤指導、栄養面からの支援を通じて、患者さんが安心して治療を受けられる体制を整えています。

近年は分子標的薬、免疫療法、抗体薬物複合体など治療選択肢が広がる一方、副作用も多様化しています。当センターでは、多職種の専門性を生かし、安全性に配慮した外来がん薬物療法を提供しています。

【業務内容】

・外来がん薬物療法の実施と安全管理
・レジメン管理と投与内容の確認
・薬剤師による服薬指導、薬剤説明
・看護師による副作用確認と療養支援
・支持療法の提案と副作用対策
・管理栄養士による栄養評価と栄養支援

スタッフ

講師　たに　ようこ　**谷　陽子**
【専門】 がん薬物療法

病院講師　おか　たかこ　**岡　隆子**
【専門】 がん薬物療法

主査　こはら　ゆうや　**古原　優也**
【専門】 がん薬物療法専門薬剤師

管理栄養士　のい　かおり　**野井　香梨**
【専門】 がん病態栄養専門管理栄養士

なかの　たえこ　**中野　妙子**
【専門】 がん化学療法看護認定看護師

主な検査機器・設備

化学療法センターは、25 床の治療スペースを備えています。通常ベッドとリクライニングベッドを配置し、診察室・処置室、待合スペースを整備しています。

薬剤調製室には安全キャビネットを備え、抗がん薬や生物学的製剤を安全に調製しています。

安全で円滑に外来がん薬物療法を行えるよう、治療環境の整備に努めています。

緩和ケアセンター

Palliative Care Center

詳細はこちら

センター長

かわぐち　ともや

川口　知哉



専門

呼吸器内科学、臨床腫瘍学

業務内容・特徴

当院では 2007 年に緩和ケアチームが発足、院内外に対し緩和ケアを提供してきました。2022 年４月のがんセンター開設に伴い、その下部組織として、より専門的な緩和ケアを提供すべく緩和ケアセンターが開設されました。日本緩和医療学会の認定研修施設として主として以下の業務を行なっています。

・緩和ケアチームによる病棟ラウンド
・緩和ケア外来
・看護外来
・緩和ケア関連の研修会・講演会等の運営
・地域施設との連携

スタッフ

副センター長　なかお　よしたか　**中尾　吉孝**
【専門】 緩和ケア認定医

師長　やまさき　ひとみ　**山崎　仁美**
【専門】 がん放射線療法看護認定看護師

講師　やべ　みつひで　**矢部　充英**
【専門】 緩和ケア認定医、ペインクリニック

講師　まつづか　たくみ　**松塚　巧**
【専門】 精神保健指定医、日本精神神経学会専門医

看護師　いけがみ　さとみ　**池上　里美**
【専門】 緩和ケア認定看護師

取り組み

日本緩和医療学会の認定研修施設です。

重い病を抱える患者やその家族一人ひとりの身体や心などの様々なつらさをやわらげ、より豊かな人生を送ることができるように多職種で支えていくケアを提供しています。

2025 年度入院 283 人、外来 19 人の方を担当しました。

多職種連携

医師・看護師・薬剤師・臨床心理士／公認心理師・管理栄養士・ＭＳＷ